

平成 30 年度事業計画体系

I 新年度の予算編成方針

- ① 公益法人(一般社団法人)での活動充実(平成 25 年 4 月 1 日施行)
- ② 今年度当初の予算編成は、継続事業を除き国県市町に関連する新規事業は 6 月総会時に補正予算として提出

II 事業計画

1 モノづくり人材育成対策事業

- (1) 産業人材の確保・育成のための支援
- (2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進
- (3) 「きでんスクール」の開催
- (4) 「きでんモノづくり技能継承スクール」の実施
- (5) 次世代経営者人材育成講座の拡充
- (6) U-I ターンマッチングの継続推進
- (7) 産業競争力強化に向けた高度専門人材の獲得推進

2 新分野進出支援事業

- (1) 成長が期待される新分野への参入・展開(医療・介護機器、航空機、環境・エネルギー機器、ロボット産業の新たな産業分野開拓)
- (2) モノづくり産業の IoT 活用への取組み
- (3) 新技術・新分野進出企業との交流及び視察
- (4) 産学官及び異業種との交流促進

3 設備・経営資金支援相談事業

- (1) 延払による機械設備貸与制度の充実(市町による利子補給制度の拡充)
- (2) 県市町融資制度等の情報提供と相談

4 見本市等開催事業

- (1) 第 56 回機械工業見本市金沢(ME X 金沢 2018)の開催
特別企画：技能五輪全国大会出場選手の技に学ぶ(フライス盤)
東南アジアの現地企業調達部門担当者の招聘
- (2) 国内販路開拓の支援(見本市の出展等)

5 経営技術相談事業

- (1) 巡回総合相談及び個別巡回相談(外部協力機関、経営指導員等の活用)
- (2) 先進地域(産地)との交流及び視察
- (3) 経営者向け「ビジネスサポートスクール」の開催
- (4) 工業デザインの開発力促進
- (5) 国・県・市町等の公的支援制度に関する情報収集と提供

6環境対策事業（環境にやさしい工場団地研究会との連携）

- （1）環境ビジネス分野の取組み
- （2）環境講演会の開催（再生可能エネルギー等）
- （3）環境先進地・企業との交流・視察

7国際化関連事業

- （1）国外先進地(企業)及び地元進出企業との国際交流・視察
- （2）国際経済情勢の把握（セミナーの開催：東南アジア地域、中国、米欧等）
- （3）東南アジア等海外販路開拓の支援
- （4）中国機械分野ビジネスマッチング支援事業

8広報・情報提供事業

- （1）広報・情報提供事業の充実
（ホームページ・機関誌「てっこうきでん」等の発刊）
- （2）経営動態調査(DI)、特別調査等の実施・還元
（調査結果を会員に還元、データ回収数の増等）

9業界組織連携事業

- （1）業界振興懇談会の開催
- （2）県技術提案型展示商談会の積極的参加、いしかわ次世代産業創造ファンド助成事業等、国・県の各種助成金確保にむけた連携強化
- （3）金沢港の利用促進
（金沢港利用促進会議活動の充実、上屋の拡充・増設、定期内航船運航の実現、タイムリーな船情報の発信等）
- （4）優良従業員等の表彰
- （5）協同組合との協力連携（事業運営等への協力、事務局長会議等の開催）
- （6）「石川県鉄工会館」の管理運営
- （7）青年部会への支援